



東京広告協会「広告未来塾」

第5期のご案内

「広告未来塾」開講にあたり

2017年、東京広告協会の70周年事業の一環として「広告未来塾」を開講いたしました。

第5期を迎えるこの塾は、広告界に集う次世代を担う若い人たちが、広告界の最高・最新の知見を学び、将来に渡る人的ネットワークを築いて頂く、東京広告協会ならではの創発と交流の場を提供出来るものと自負しております。

広告界がこれからもイノベティブで活力に満ちた業界であり続けるため、志の有る皆様からの参加をお待ちしています。

東京広告協会 理事長 大平 明



公益社団法人
東京広告協会
TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION

第5期塾長より 塾生へのメッセージ

広告の新しい手口を構想しよう。

この20年間に広告の概念は、大きく拡張した。

デジタルメディアの扱い高がマスメディアのそれを凌駕し、コミュニケーションの新しい手口も次々に生まれ、データやテクノロジーとの融合も進み、広告以外の周辺領域もその領域が拡大し続けている。

それは、広告という地球の引力から解放された遠心力を働かせて、ビッグバンを続けているようだ。

しかし、どんな手法のイノベーションやメディアや領域の拡大が起きようとも、

我々が広告制作で磨き続けてきた「クリエイティビティ」というスキルは変わらない。

クリエイティビティという求心力と、新領域への拡大という遠心力、

この二つの化学反応が広告の未来を作り上げていく。

我々は軸足を広告に置きながら、様々な領域にピボットしていくべきである。

本講座では、広告×広告の外の世界の境界線で新しいチャレンジをしてきた探検家たちの目に映っている情景から広告の未来を探っていきたい。

木村 健太郎

(株)博報堂 執行役員 クリエイティブコンサルティング局局长

(株)博報堂ケトル ファウンダー ECD

Hakuhodo International Chief Creative Officer



1992年博報堂入社後、ストラテジーからクリエイティブ、デジタル、PRまで職種領域を越境したスタイルを確立し、2006年嶋浩一郎氏と共同CEOとして博報堂ケトルを設立。マス広告を基軸としたインテグレートキャンペーンから、デジタルやアウトドアを基軸としたイノベティブなキャンペーンまで幅広い得意技を持つ。これまで10のグランプリを含む150を超える国内外の広告賞を受賞し、カンヌライオンズチタニウム部門審査員、アドフェスト審査員長、スパイクスアジア審査員長など25回以上の国際広告賞の審査員経験を持つ。海外での講演も多く、2013年から5回にわたりカンヌライオンズ公式スピーカー。ADWEEKの世界のクリエイティブ100に選ばれる。2017年からケトルに加え、博報堂の海外ビジネスのスタッフ部門を統括する役職を兼任。グローバル統合ソリューション局局长と博報堂インターナショナルのチーフクリエイティブオフィサーとして年間100日間程度海外を飛び回る生活をしてきた。著書に『ブレイクスルーひらめきはロジックから生まれる』（宣伝会議）がある。

テーマ・講師陣

(敬称略)

全体テーマ 『広告の新しい手口を構想しよう。』

【第1回】 3/ 2 (水) 広告×クリエイティビティの可能性 木村健太郎

【第2回】 3/17(木) 広告×都市と社会 (仮) 柳瀬博一(東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授)

【第3回】 3/30(水) 広告×コンテンツ (仮) 畑中翔太((株)dea代表 クリエイティブディレクター/プロデューサー)

【第4回】 4/13(水) 広告×編集 (仮) 松丸淳生((株)集英社 週刊プレイボーイ編集長)

【第5回】 4/27(水) 広告×テクノロジー (仮) 谷本尚遂(ソニーグループ(株) ブランド戦略部)

【第6回】 5/11(水) 広告×メタバース 嶋野裕介((株)電通zero クリエイティブディレクター/PRディレクター)

【第7回】 5/25(水) 広告×スタートアップ (仮) 大木秀晃((株)博報堂ケトル クリエイティブディレクター)

ゲスト講師紹介

(敬称略)

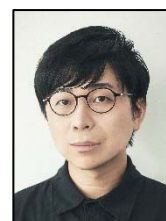
【第2回 広告×都市と社会（仮）】柳瀬博一（ひろいち）東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授

慶應義塾大学経済学部卒業後、日経BP社で、雑誌「日経ビジネス」記者、出版局で『矢沢永吉 アー・ユー・ハッピー？』『養老孟司 デジタル昆虫図鑑』『流行人類学クロニクル』など書籍編集、「日経ビジネスオンライン」の立ち上げ、広告プロデューサーを歴任。2018年4月より現職。「柳瀬博一Terminal」「渋谷の柳瀬博一研究室」などラジオパーソナリティも。プライベートでは、三浦半島小網代の谷の保全を行うNPO法人小網代野外活動調整会議の理事。著書に『国道16号線 「日本」を創った道』（新潮社）、共著に『インターネットが普及したら、ぼくたちが原始人に戻っちゃったわけ』（小林弘人と共著 晶文社）、『「奇跡の自然」の守りかた』（岸由こと共著 ちくまプリマー新書）『混ぜる教育』（崎谷実穂と共著 日経 BP社）。



【第3回 広告×コンテンツ（仮）】畑中翔太（あさた）dea代表 クリエイティブディレクター/プロデューサー

2008年博報堂に入社、2012年より博報堂ケトルへ参加。クリエイティブディレクターとして、「人と社会を動かす」広告キャンペーンを数多く制作する。2021年dea inc.を設立、現在は広告領域からTVドラマやバラエティ番組の企画・脚本・プロデュースまでを手掛ける。これまでに国内外200以上のクリエイティブアワードを受賞。2018年クリエイター・オブ・ザ・イヤーメダリスト、カンヌ国際広告祭審査員など。まちおこしがライフワークで、“絶やしたくない町の絶品メシ”を守っていく地域創生プロジェクト『絶メシ』の生みの親。



【第4回 広告×編集（仮）】松丸淳生（あさむね）集英社 週刊プレイボーイ編集長

1971年生まれ。一橋大学卒業後、95年に集英社に入社。BART、週刊プレイボーイ、ウオモといった男性誌編集部で、グラビアアイドル、グーグル創業者（99年に日本メディアで初めて取材）、香港マフィア、多くの映画監督、人魚のミイラ、“30代老害”社員、パリ・コレクションなど森羅万象を取材。2018年より週刊プレイボーイ編集長。「雑多性の秘境」を編集ポリシーとする。



【第5回 広告×テクノロジー（仮）】谷本尚彦（よしみち）ソニーグループ(株) ブランド戦略部

1992年にソニーに入社、1994年より同社宣伝部に着任。以来、エレクトロニクス事業のブランドコミュニケーションを担当。2010年よりマスターブランドであるソニーのブランド戦略を担当。グループ全社へのPurposeの導入、ソニーグループ横断でのブランドコミュニケーション、などを担当している。



【第6回 広告×メタバース】嶋野裕介（あさひ）

(株)電通 zero クリエイティブディレクター/PRディレクター

マーケティング、営業を経て3回目のクリエイティブ試験で現職。主な仕事「BOSS Web CM（ゴジラ・競馬など）」、「TOYOTA#金曜日の新垣さん」、民放連「一緒にやろう2020」、青森県「#縄文式ビリビリ健康法」、フリー素材アイドル「MIKA+RIKA」、「3cm market」など。趣味は新聞を読むこと。



【第7回 広告×スタートアップ（仮）】大木秀晃（あさひ）博報堂ケトル クリエイティブディレクター

OOAA代表 istyle チーフクリエイティブオフィサー TRAIN TRAIN TRAIN代表

1982年大分県生まれ。2005年に博報堂入社、2010年に博報堂ケトルに加入。統合コミュニケーションのプランニング、CMクリエイティブ、ブランドビジョン策定、コンテンツ制作、空間体験設計などを得意とする。2012年代々木公園で防災キャンプを行う「SHIBUYA CAMP」の立ち上げに参画、2016年コミュニティーFM「渋谷のラジオ」の立ち上げに参画、2018年渋谷にクリエイティブコミュニティー「TRAIN TRAIN TRAIN」を立ち上げる。2020年クリエイティブアライアンスを実践する「OOAA」設立。


コミュニティーやコンテンツやプラットフォームなど新たなクリエイティブを生み出す仕組み創りを続けている。

国内賞では、ACCグランプリ、TCC賞、JAAA新人賞など、海外賞では、CANNES LIONS、D&AD、CLIO、ほか受賞多数。

審査員歴は、2017年CANNES LIONS審査員、2018年アジア太平洋広告祭審査員など。



概要

- 対 象** 会員社、非会員社・一般の、若手/中堅層（20代～30代を想定）
- 開催日** 2022年 3/2(水)、3/17(木)、3/30(水)、4/13(水)、4/27(水)、5/11(水)、5/25(水) 全7回
- 時 間** 19時～21時
- 会 場** 新橋近辺講義会場もしくはオンラインライブ配信
新型コロナウイルスの情勢を見極めつつ、直前に開催方式の決定を予定しています。
詳細は受講者様に直接ご連絡いたします。
- 受講料** 会員社 35,000円/全7回分（消費税込） 非会員社・一般 40,000円/全7回分（消費税込）
※7回通しのみ、1回のみ参加受付はございません。
※開講中の参加者の変更は、やむを得ない場合を除いてご遠慮ください。
- 定 員** 50名
応募者多数の場合は、**抽選**とさせていただきます。**※先着順ではありません。**
- 申 込** 東京広告協会ホームページよりお申込ください。
<http://www.tokyo-ad.or.jp/> 
2/4（金） 応募〆切
2/18（金） 当落に関わらず全ての方に抽選結果ご連絡、その後請求書等発送
- お支払** 受講証及び請求書を受取りましたら、受講料を銀行振込にてお支払ください。
※振込手数料は受講者様の負担をお願いします。
※受講料振込以降のキャンセルの場合は、返金いたしかねますのでご了承ください。
- 問合せ** 公益社団法人東京広告協会
広告未来塾事務局 石川ひとみ
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル7F
MAIL : miraijyuku@tokyo-ad.or.jp
TEL : 03-3569-3566